

平成 29 年 2 月 28 日

各 位

株式会社 北日本銀行

株式会社 岩手銀行

～いわて産学連携推進協議会（リエゾナー I）への取組み～ 第 14 回リエゾナー I 研究開発事業化育成資金贈呈について

北日本銀行（頭取 佐藤安紀）、岩手銀行（頭取 田口幸雄）では、両行が参画する「いわて産学連携推進協議会（リエゾナー I）」の主な活動として取組みしている「リエゾナー I 研究開発事業化育成資金」贈呈事業について、第 14 回となる今年度の贈呈先が決定しましたのでご通知申し上げます。

記

1. いわて産学連携推進協議会について

- (1) 「いわて産学連携推進協議会（リエゾナー I）」は、大学のシーズ（新たな技術など）と企業のニーズをマッチングさせることにより新事業の創出を図ることを目的に、平成 16 年 5 月に設立しました。現在では 3 金融機関と 10 研究機関が参画しています。
- (2) 主な活動は、「リエゾナー I マッチングフェア」の開催、岩手県内の金融機関による「リエゾナー I 研究開発事業化育成資金」の贈呈などです。

2. リエゾナー I 研究開発事業化育成資金の贈呈について

(1) 創設目的

- ① 企業等が有する技術開発・商品開発のニーズと大学等有する高度な技術研究成果とを共同研究等を通じマッチングさせることにより、「事業の多角化」や「新たなビジネス創出」を積極的に支援するものであります。
- ② また、この育成資金を呼び水として、大学等にある「事業の芽」「技術の種」を企業等が事業化に向けて研究開発に積極的に取り組むことを期待するものです。

(2) 対象先

- ① 「リエゾナー I」に参画している研究機関との共同研究により新たな事業化を目指している企業等で、企業等の所在地域は、岩手県、青森県、秋田県、宮城県とします。
- ② なお、地域の中小企業支援の観点から、証券取引所上場会社およびそのグループ企業等は、原則として応募できません。

(3) 贈呈金額

- ① 年間贈呈額1,500万円を上限とします。
- ② 1先あたり200万円を上限とします。

3. 今年度の贈呈について

(1) 今年度は7社に1,050万円の贈呈を行い、これまでの贈呈先数金額は、延べ93社に1億2,600万円となりました。

(2) 贈呈式の開催

平成29年2月24日(金)に岩手大学構内(コラボMIU)で開催され、金融機関を代表して岩手銀行田口頭取より7社の代表者に認定証の授与および目録の贈呈を行いました。

【贈呈式の様子：受賞企業代表者とリエゾン-I支援機関との記念撮影】



以上

[本件に関するお問い合わせ先]

北日本銀行 営業統括部地域事業支援室(担当:松本) TEL:019-626-6324
岩手銀行 法人戦略部(担当:曾我) TEL:019-624-8325